



追手門学院大手前中・高等学校 現代版「郷中教育」大阪城公園でフィールドワーク

追手門学院大手前中・高等学校(大阪府中央区、校長：濱田賢治)は、大阪城に面した立地を生かし、学校周辺の歴史や環境への理解を深めることを通じて、学年を超えた交流を促進しようというフィールドワークを、あす、大阪城公園で行います。

このフィールドワークは総合学習の一環で初めて行うもので、中学校の全校生徒と教員合わせて約380名が取り組みます。

学年やクラス単位で活動するのではなく、中1から中3までそれぞれの学年の生徒が入った25のグループをつくり、大阪城公園の西の丸庭園に出かけます。そして3年生が事前に準備をしたゲームをしたり、自己紹介をしたりして学年を超えた交流を促進します。

追手門学院は薩摩藩出身の高島鞆之助によって1888(明治21)年に創設された大阪借行社附属小学校(現在の追手門学院小学校)を発祥としています。高島が薩摩で受けた、異年齢の子ども同士で学びあう独特の「郷中教育(ごじゅうきょういく)」の考えは、今の追手門学院の教育にも受け継がれており、今回のフィールドワークもそれを反映したものです。

普段は身近すぎて気がつかない緑豊かな大阪城の環境と、追手門学院が培ってきた伝統教育を振り返る一日にしたいと考えています。



事前学習の様子

【ポイント】

- 中学校全校生徒が大阪城でフィールドワーク
- 中1から中3までの異年齢(縦割り)グループによる生徒同士の交流促進
- 創設者・高島鞆之助ゆかりの「郷中教育」を受け継ぐ活動

【概要】

自校教育授業「大阪城プログラム×郷中教育」

日時：2019年6月1日(土)

8:50~9:20	開講式「校長講話」(体育館)
9:25~9:40	班別ミーティング
10:15~11:20	西の丸庭園フィールドワーク

会場：追手門学院大手前中・高等学校 体育館
(大阪府中央区大手前1-3-20)

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】 追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立